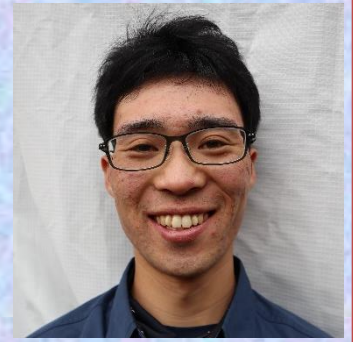


～ ‘愛’ ターンで就農 荒地再生人～ 鷹野 友紀さん(内子町)

[所属・役職等]

内子町青年農業者協議会 1991 年生まれ
 (愛媛県青年農業者協議会 理事：平成 30、令和元年度)
 フェイスブック スマイル農園たかの

<FB>



☆経営概況☆

内子町五百木地区でキウイフルーツ 58a かぼちゃ、アスパラガス、とうもろこし 22a いちじく 4a ゆず 90a アーモンド 40a を栽培。

☆ここがポイント☆

実家(神奈川県)は農家ではありませんが、家庭菜園や果樹栽培をしており、農業に漠然と興味を持っていました。大学生の時に、「畑で学びたい」との思いが強くなり、東京都で行われた就農相談会の参加がきっかけで、内子町を訪れました。「愛」という文字が好きなのが、最終的に愛媛県を移住・就農先に決めた理由です。

「(有)エコファームうちこ」での2年間の研修を通じて技術や知識を学び、内子町内で就農しました。すぐに日当たりの良い農地が見つかりましたが、雑草が伸び放題の荒地でした。内子町の青年農業者の協力と地域の方々の暖かい応援のおかげで耕作できる農地として復活させることができました。伊予弁で雑草が伸び放題の荒地のことを「オドロガンズ」といい、内子町の仲間からは「オドロガンサー」(荒地を再生する人という意味の造語)と呼ばれています。

農薬散布を必要以上にしないことをモットーに安心・安全な農産物生産を心掛けています。また、あまり栽培されていないものに挑戦したいとアーモンドの栽培をしています。アーモンドは、道の駅「からり」や内子町のレストランへ販売しています(令和2年現在)。

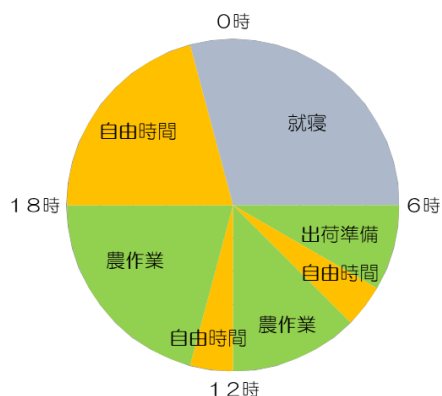


荒地(オドロガンズ)を開拓中



個人販売用のキウイフルーツ

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

趣味は読書。と言っても、**好きで読むのは苗木や農機具のカタログ**です。休みの日は、子どもと遊んでいます。大きくなったら、一緒にバドミントンで遊びたいですね。

地域の方々の手伝いをしながらの話は面白くてリフレッシュになりますし、勉強になります。

青年農業者の活動にも積極的に参加して、情報交換をしながら同年代の仲間づくりをしています。ちなみに、**堆肥は青年農業者の生産しているものを使用しています。**

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	天候等により作業がない日が休日					
← 収穫・出荷 →						
【普通期】	← 栽培管理 →		← 休日 →	← →		



柿スイーツの試作（青年農業者の活動）



誕生日記念

☆これからの夢や目指すもの☆

1ターン就農者だからこそ伝えられる農業の醍醐味を、町内外に積極的に発信し、地域を盛り上げていきたいです。**農業は地域に就職していると思っています、地域を支える人になることを目指しています。**農地の拡大と町内の荒地を無くすことが目標です。

☆メッセージ☆

農業は自分がやりたいことを自由にできるので、楽しい職業だと思います。1ターン就農者でも地域の応援があるから冒険的な農業をすることができます。チャレンジ精神をもって取り組めば楽しい農業になると思います。